

## 「みやぎ地域協同発電所第一号事業」

### 事業状況報告（2021年2月～2022年1月）

私募債出資者の皆様

皆様にご支援いただきました「みやぎ地域協同発電所第一号事業」（発電所名：日の出さんさん発電所）は、2022年1月で稼働3年が経過致しました。あらためて皆様に感謝申し上げます。

この間、大きなトラブルもなく順調に発電を続け、計画を若干上回る発電量実績となっております。また、今年3月16日の震度6レベルの地震においても設備異常は見られず、安定的に稼働しています。

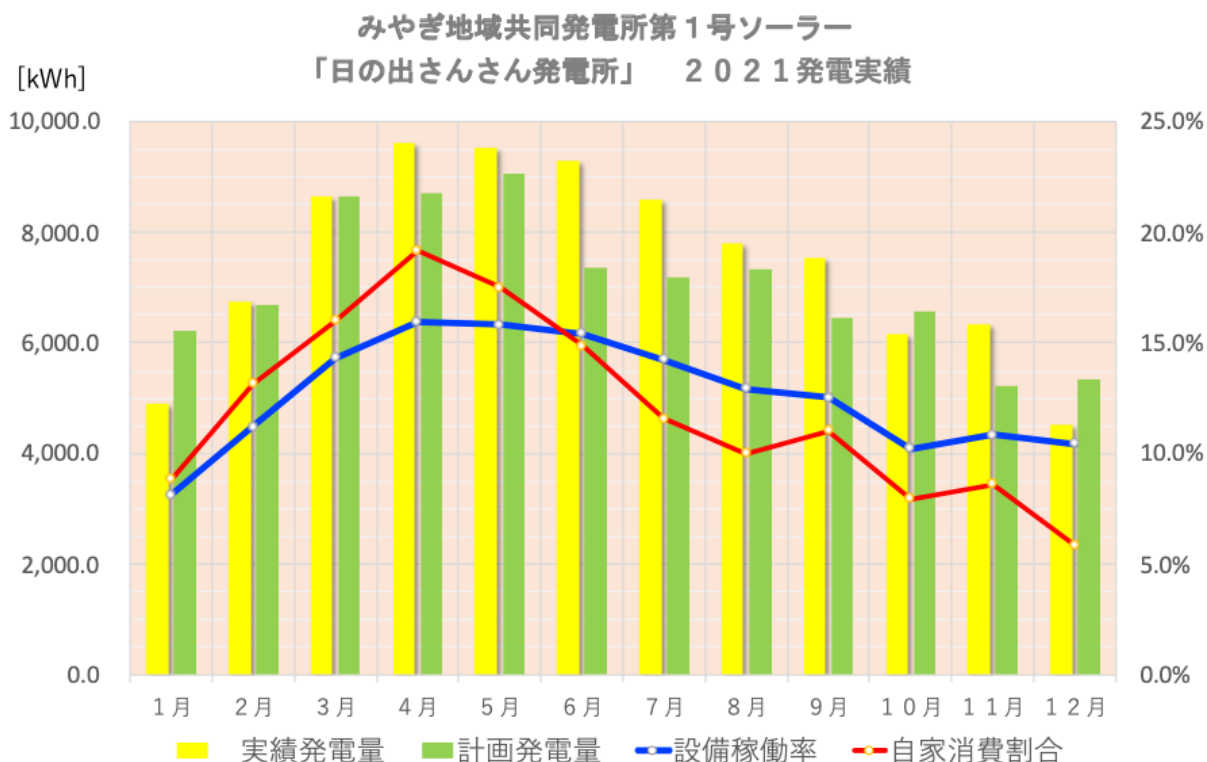
この一年の事業経緯および実績と関連トピックを次ページ以降にてご報告いたします。

本報告書の内容や事業に関してご質問等ございましたら、弊社メールアドレスまでご連絡をお願い致します。

連絡メールアドレス：[info@miyaene.co.jp](mailto:info@miyaene.co.jp)

2022年4月1日  
みやぎ地域エネルギー合同会社  
代表 浦井 彰

■発電実績



発電実績につきましては弊社ホームページにて毎月結果を掲載しておりますが、2021年毎月の結果がこのグラフになります。稼働開始からの年間実績は以下の表のようになりました。

	2019年 2月～12月 (11ヶ月分)	2020年 1月～12月	2021年 1月～12月
年間発電量実績 (計画値) 計画比	86,417 kWh (78,947kWh) 109.5%	86,488 kWh (84,784 kWh) 102.0%	89,711kWh (83,938kWh) 106.9%
あいコープみやぎ 年間平均 自家消費割合	13.3% (昼間のみ 22.8%)	12.2% (昼間のみ 21.4%)	11.5% (昼間のみ 19.6%)
CO2 削減量 排出係数 0.550kg/kWh	47,529 kg	47,568 kg	49,341kg

2021年の年間総発電量は計画比約107%となり、事業として順調に推移しています。本事業は太陽光発電電力を設置した生活協同組合あいコープみやぎに自家消費していただき、温暖化防止に貢献することが目的の一つです。この1年の平均で自家消費率は11.5%、昼間の電力消費量では19.6%になりました。前年より自家消費率が若干低下していますが、これはあいコープみやぎの食肉加工新工場が9月より稼働したことで、全体の消費電力が増加していることが主な要因と思われます。

■みやぎ地域エネルギー合同会社 第4期決算概況

(期間：2021年2月1日～2022年1月31日)

当会計年度において、第一号ソーラーによる発電収入は順調に推移し概ね計画どおりの収益を確保することができました。この結果、当期の純利益は240,795円、繰越利益剰余金は299,678円となりました。

事業運転資金ならびに将来の社債返済に対する資金も計画どおり確保できる見込みです。

<貸借対照表の要旨>

2022年1月31日 現在

科目	金額	科目	金額
流動資産	13,166,490	流動負債	5,308,000
固定資産	5,791,188	固定負債	12,250,000
		負債合計	17,558,000
		資本金	1,100,000
		利益剰余金	299,678
		純資産合計	1,399,678
資産合計	18,957,678	負債・純資産合計	18,957,678

<損益計算書の要旨>

科目	金額
売上高	2,201,290
売上総利益	2,201,290
販売費一般管理費	1,794,190
営業利益	407,100
経常利益	407,301
税引前当期純利益	407,301
法人税、住民税及び事業税	166,506
当期純利益	240,795

<販売費一般管理費の内訳>

科目	金額
販売員旅費	12,738
減価償却費	774,784
地代家賃	436,364
修繕費	23,409
通信交通費	29,515
租税公課	315,300
備品消耗品費	7,752
管理諸費	150,000
図書諸会費	42,728
雑費	1,600
合計	1,794,190

## ■2021 年みやぎ地域エネルギー合同会社の活動

### ○ 「みやぎ地域協同発電所第二号事業」 自家消費太陽光発電設置

第一号事業の設置にご協力いただいた生活協同組合あいコープみやぎさんが、自社の敷地内に新たに食肉加工場を建設され、2021年9月に稼働を始められました。そこであいコープさんよりこの工場の屋根も自家消費太陽光に活用したいとのご相談があり、ここにみやぎ地域エネルギーの第二号事業を設置することで合意いたしました。

第二号事業も第一号事業と同様に、太陽光発電の全てをあいコープさんの電力自家消費に活用していただくこととなります。パネル容量は38.85kWで第一号事業の約半分の規模になり、事業費用約750万円のうち、約250万円を約30名の市民の皆様より第2回社債として出資ご協力いただきました。また、宮城県より自家消費モデル補助事業に採択され、165万円の補助金を活用しております。

2021年11月より設置工事が始まり、2022年2月中旬には全ての工事が完了しました。試運転も無事に進み、2022年3月1日より稼働を開始することができました。第一号事業と併せて、弊社ホームページで稼働状況などお知らせしていく予定です。



あいコープみやぎ 食肉加工新工場

設置パネル



パワーコンディショナー

